



1

七条緑道イルミネーション

ななじょうりょくどう

北海道旭川市七条通五～八丁目

旭川市は、北海道のほぼ中央部に位置し、東に大雪山連峰を望み、周囲を丘陵に囲まれた街並みを四本の石狩川水系河川が縫うようにして流れしており、素晴らしい都市景観を有している街である。（文化・観光）道立旭川美術館、郷土博物館、国際染織美術館、旭川冬まつり（二月上旬）、旭川国際ハーヴースキー大会（三月下旬）

旭川市の中心部、七条通が緑道として整備された。市と市民の間では、個性と魅力あふれる景観の創造を目的に「旭川イルミネーション研究会」を設立し、七条緑道で四季を通じた光の都市軸による夜の景観の演出を行っている。昭和六三年一月には、市内企業グループからイルミネーションの寄贈もあり、従来の設備と合わせ、一六基のイルミネーションと庭園灯、アップライトなどを配し、幻想的な雰囲気がつくり出されている。

今以上に市民に親しまれる緑道へと、これらを緑と光のプロムナード構想とし、さらに整備していく方針である。

